

2024年度（2024年10月～2025年3月）第2回運営推進会議

地域密着型通所介護 上野デイハウスしもつき

2025年3月19日（水）13:00～13:30

①2月末現在在籍者数 （ ）人

○支援1（2）介護1（13）介護2（8）介護3（4）介護4（2）介護5（2）

○男性（6）女性（25）

○10～2月平均利用者数 約11.16人

○【支援】2名 【平均要介護度】 1.9

②2024年度10月からの活動報告

- ◆ コロナ対策：引き続き検温・マスク着用・アルコール消毒・換気の徹底
入浴介助時のスタッフのマスク着用・食事とおやつ時の黙食
- ◆ ボランティアさんの応援をまだ再開しておらず楽器演奏などの利用者さんにとってのお楽しみがまだ復活していません
- ◆ 月2回の絵画教室
参加希望者のみの参加です。
- ◆ 月2回の書道を開催しています。スタッフによるもので希望者のみの参加です。
- ◆ スタッフによるウクレレ演奏
- ◆ 散歩に行けなくなり、その代替えとして始めたデイ室内の階段昇降「だんだんくらぶ」を継続しています → 生活動作の一つとして定着
- ◆ 個別の機能訓練を看護師が行う（加算対象外）
ケアプランにある利用者を対象にベダル漕ぎ・フットマッサージの実施
階段昇降も併せて実施
- ◆ お誕生日写真 → マスクを取っての撮影をするために室外や2階でお一人で写真を撮る。（コロナ前は他の利用者と一緒に記念写真）
- ◆ 水分補給 ・約1時間ごとの水分補給（朝は緑茶・他は番茶）
・浴後には薄めたスポーツ飲料で水分補給（約200CC）
- ◆ 訪問理容 10月・12月・2月
- ◆ 季節のレクリエーション
運動会 10/9・10/10・11/4・11/5
Xmas 12/24・25・26
福笑い 1/6・1/7
節分 2/3・2/4
- ◆ 防災訓練 1/15（水）
- ◆ 11/17（日）上野地区連絡会防災訓練に3名のスタッフが参加させて頂きました。
へえ～そうなんだという事がいくつかありました。
①避難所は行政主導ではなく住民が行う
②しかし3.11の時には、働いている人は職場に出向いてしまい、子どもと高齢者だった

③役割分担をする事が早急に必要

総務班・誘導班・物資班など

④高校生や小・中学生がリーダーになると判断が早い

⑤炊き出しでは食材・調味料など使った原材料を書き出す事で避難者自身が判断できる

⑥避難所を使う人には優先順がある

「水がないから」「食料がないから」は優先順が上にはならない。そのためにも各家庭での備蓄が必要

③コロナ感染

7月にスタッフと利用者にコロナ陽性者が出ましたが、感染拡大にならずその後は感染症の罹患者はありません。

④ヒヤリハット報告

○2024/11/5

椅子から車椅子に移乗してレクリエーションをする利用者が、車椅子の準備中に立ち上がり一人で歩こうとされる。ご本人が「勝手なことをしてごめん」と言われる

対策：声掛けの徹底

○2024/11/14

スタッフに提供された昼食の“小松菜の胡麻和え”に石が入っていた

対策：洗浄の徹底

○2024/11/16

トイレに行かれた利用者をフロア担当のスタッフが把握しておらず「〇〇さんは？」で気づく

対策：全体への目くばりを怠らない。トイレに誘導した場合も出てこられて席につく

まで気を配る。手がふさがる場合は他のスタッフに声掛けをしておく

○2024/11/11

点眼薬を違う利用者のお便り袋に入れて返した。

対策：返却時のチェック表を作り確実に返却する

○2024/12/17

口腔ケア後、階段を上がろうとしていた利用者に他の利用者のケアをしていて気づくのが遅かった

対策：全体を見る癖を自覚をもって行う。

○2024/3/8

入浴時、洗身時に前腕にタオルの引っ掛かりを感じた → 皮下出血になる。

テープ保護をしました。

対策：より丁寧に優しく洗う。石鹸をしっかりとつけ摩擦を予防する。